

平成30年度の重点課題

- 男子  
握力、50m走、ボール投げ
- 女子  
握力、50m走、立ち幅跳び
- 学年別  
2年男子、4年男子、5年男子
- 共通  
全体的に走や投の運動の経験が乏しい児童が多く、記録が低い傾向にある。

上記の課題を受けて具体的に  
取り組んだ事項

「握力」  
校内にハンドグリップを設置した。日常的に握るように声かけを続けたり、握力測定会を年2回実施したりした。また、先生との腕相撲をする機会を設けて、楽しみながら体力向上を目指した。また、握力向上に向けての教具を開発した。

「50m走」  
業間体育で、走る機会を設けて、スタートダッシュの仕方等を指導した。

その他  
外遊びを推奨し、ストラックアウトのボードを設置したり、バドミントンの道具を用意したりした。各学年の上位3名の記録を掲示し、意欲付けを行った。  
新体力テストの平均値を目標として子供達に伝え、その記録を超えることができるように見通しを持たせて取組ませた。

平成31年度新体力テストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.11	11.06	25.22	32.94	27.33	11.44	117.11	8.06	32.17	第1学年	8.17	11.08	29.67	32.08	22.42	11.94	116.58	5.17	33.50
第2学年	9.91	17.00	23.18	37.45	41.09	10.52	136.91	12.55	41.27	第2学年	9.67	15.56	25.44	31.00	28.78	10.83	131.33	8.78	41.29
第3学年	12.43	21.10	29.62	39.48	44.71	9.63	141.90	16.24	48.48	第3学年	12.25	22.25	39.00	33.50	35.75	9.30	137.75	10.25	52.25
第4学年	14.06	22.71	31.94	44.81	51.41	9.71	149.12	18.19	53.07	第4学年	14.11	21.11	36.89	42.89	52.56	9.47	148.78	10.67	56.89
第5学年	15.71	25.14	28.92	48.29	54.29	9.12	160.79	21.64	58.08	第5学年	15.40	25.00	34.10	50.70	56.30	9.04	160.30	14.50	62.00
第6学年	20.22	25.80	34.70	54.50	60.10	8.96	171.30	26.90	63.89	第6学年	17.14	26.29	42.57	51.71	48.25	9.43	152.43	12.38	63.29

県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体力テストの結果(県平均値(平成31年度)・全国平均値(平成30年度)との比較)

平成31年度の県平均が公開された後、掲載します。

重点課題

- 男子  
握力、長座体前屈、ソフトボール投げ
- 女子  
握力、ソフトボール投げ
- 学年別  
男子：1年生、5年生  
女子：1年生、6年生
- 共通  
全体的に運動の機会が少ない児童が多く、巧緻性が低い傾向がある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

「握力」  
学期ごとに測定会を実施し、意欲付けを行う。測定会に向けて、ハンドグリップを活用して日常的に取り組むことができるようにする。

「ソフトボール投げ」  
体育の時間や業間体育で、投げる動作が身に付くように、慣れさせていく。

「長座体前屈」  
体育の時間等で、ストレッチを行い、体の動かし方や柔軟性を高めさせる。

共通  
業間体育で、全身運動につながるなわとび運動を行っていき、課題を含めた体力の向上を図る。

平成32年度の目標値

男子女子共に、全国、県平均を下回る項目を15以下にする。  
握力、ソフトボール投げにおいて、全国、県平均を上回る学年を今年度より増やす。  
総合評価がDの児童の割合を10%以下にする。